

2022年7月15日

各 位

ENEOSホールディングス株式会社

GPIFが選定するESG指数(国内株)すべての構成銘柄への採用について

当社(社長:齊藤 猛)は、年金積立金管理運用独立行政法人(以下、「GPIF」)がESG投資にあたり選定する5つのESG指数(国内株)すべてにおいて、構成銘柄として選定されましたのでお知らせいたします。

- 「FTSE Blossom JAPAN Index」(2018年6月から継続採用)
- 「FTSE Blossom JAPAN Sector Relative Index」
(2022年3月末から採用)
- 「MSCI ジャパンESGセレクト・リーダーズ指数」(2019年6月から継続採用)
- 「MSCI 日本株女性 活躍指数(WIN)」(2019年1月から継続採用)
- 「S&P/JPXカーボン・エフィシエント指数」(2018年9月から継続採用)

ESG指数は、世界的なESG評価機関が企業をESGの観点から評価しその評価において優れた企業で構成した株価指数です。

GPIFは、「MSCI ジャパンESGセレクト・リーダーズ指数」、「MSCI 日本株女性活躍指数(WIN)」、「FTSE Blossom Japan Index」、「S&P/JPXカーボン・エフィシエント指数」の4つのESG指数に加え、2022年3月より「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」を採用しており、当社のESG経営とその情報開示が評価され、これらの指数に選定されました。

当社は、今後も正確でわかりやすい情報開示によって、投資家をはじめステークホルダーの皆様と積極的に対話を進めるとともに、様々な社会的責任を果たし続けることを通じて、持続可能な社会の発展と活力ある未来づくりに貢献してまいります。

ENEOS REPORT「統合レポート2021」:

<https://www.hd.eneos.co.jp/ir/library/annual/>

ENEOS REPORT「ESGデータブック2021」:

<https://www.hd.eneos.co.jp/esgdb/>

以 上